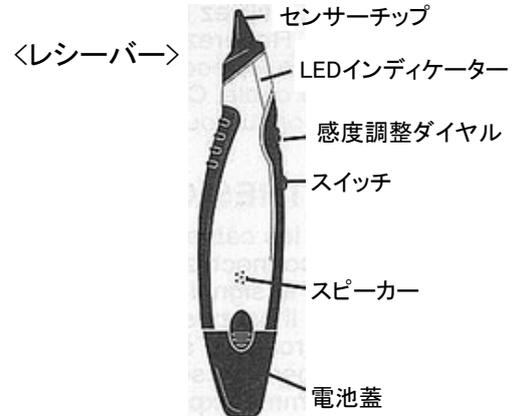
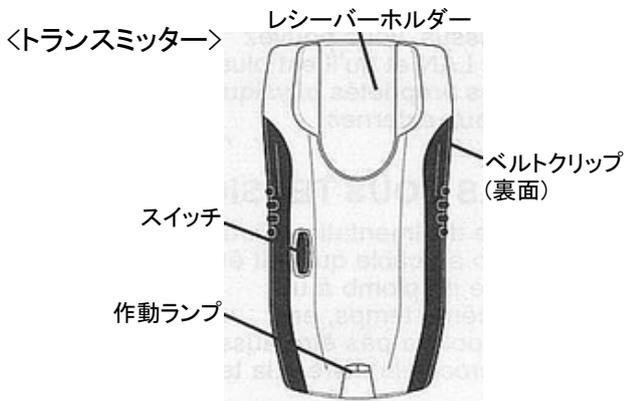
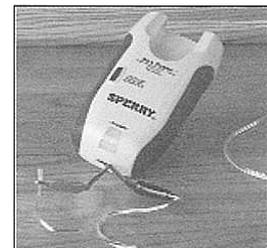
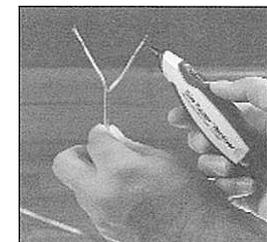
EA711GF(マルチワイヤートレーサー)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

●各部名称

●特長
あらゆるタイプの配線をトランスミッターとレシーバーを用いてチェックできます。
良い条件のもとではレシーバーは最大30cmまで離れた配線を検出します。

●トランスミッター

５種類の一般的なコネクターをアダプターとして装備しています。
裏のカバーを開けるとアダプターがあります。
使用時にはカバー下部のスロットから適切なアダプターを取り出して
カバーを閉じる事ができます。
スイッチボタンを１回押すと作動します。
作動ランプが点滅していれば、信号が送信されていることを示します。
もう一度ボタンを押せば電源を切る事ができます。
電池の無駄な消耗を防ぐ為に45分後に自動的に電源が切れます。

●レシーバー

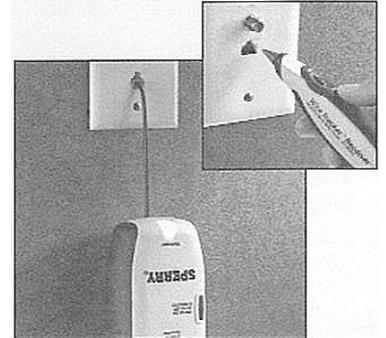
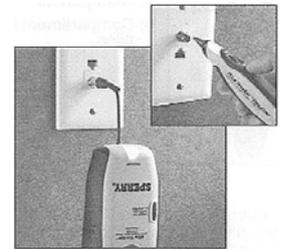
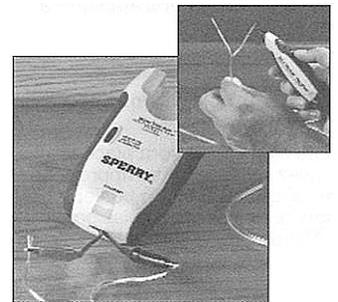
未使用時はトランスミッターのホルダーに納める事ができます。
スイッチボタンを押し続けている間は機能し信号を検出します。
もし配線が断線していなければ、チェックする配線に近づくほどに
指示音が大きく鳴り、ランプがより明るく光ります。
感度調整ダイヤルで感度を調整してください。

●電池の交換方法

トランスミッターは単四電池を2本使用します。
裏のカバーを開け左側の電池蓋を外します。
蓋に記されている通り極性を確かめ電池を2つとも交換してください。
レシーバーはボタン電池LR-44を4個使用します。
下部の電池蓋を押し下げ外します。
蓋に記されている通り極性を確かめ電池を4つとも交換してください。

(テスト電池が付属しています)

警告　　**電気が流れていない配線でご使用ください。**
活線で使用すると怪我をする恐れがあります。
ご使用前に必ず回路に電気が流れていないことを確認してください。

●使用方法
トランスミッターの裏カバーを開け検査する配線に合ったプラグかクリップを選び、
取り出した後に裏カバーを閉じます。
ラインにトランスミッターをつなぎスイッチを押して起動します。
次にレシーバーのスイッチを押し続け起動させ、チェックする配線に近づけます。
もし配線が断線していなければチェックする配線に近づくほどに指示音が大きく鳴り、
ランプがより明るく光ります。

〇電話線のトレース
障害を防ぐためにチェックする電話線をあらゆる電気・信号系統から
外してください。
ジャンクションボックスの接続を外す時は正確につなぎ直せるように
メモを取ってください。
一般的な電話ジャックにトランスミッターのRJ-11プラグを挿入し、
上述のように使用します。
トランスミッターの信号を強めレシーバーの機能範囲を広げるには、
黒のワニロクリップでアースを取ることでレシーバーの機能範囲が
最大になります。

〇LANケーブルのトレース
障害を防ぐ為に外部ソースのデータネットワークから全ての接続を
外してください。
一般的なLANジャックにトランスミッターのRJ-45プラグを挿入し、
上述のように使用します。
LANケーブルは外部信号からの干渉を防ぐような構造になっていますので、
レシーバーの反応が鈍かったり、強く反応する方向性がありますので
注意してください。

〇同軸ケーブルのトレース
障害を防ぐ為にケーブルテレビの接続から外してください。
これはメインケーブルから戸別への接続箇所で探す事ができます。
家の同軸ジャックにトランスミッターの同軸プラグをつなぎ、
上述のように使用します。

〇その他のケーブルのトレース
全てのケーブルは電源から離れていることを確認してください。
単線をチェックする時は赤のワニロクリップをケーブルへつないでください。
黒のワニロクリップでアースを取ると信号を強める事ができます。
複線は各々の線をひとつずつワニロクリップへつなぎ同時に
チェックする事ができます。
この時の信号は黒のワニロクリップでアースを取った時ほど強くありません。
接続したら上述のように使用します。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929